

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 長崎県支部

実施担当会員社名	<u>八江農芸株式会社 (有) 大淵種苗店</u>	
実施校名	<u>長崎市立橘小学校 2年生 5クラス 合計160名</u>	
実施期間	<u>平成21年4月28日～7月10日</u>	
栽培品目 (品種)	<u>ナス (新長崎長茄子)</u>	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	4月28日	プランター用土準備
	5月8日	第1回授業 授業 (タネのクイズとナスの話、植付け他説明) 作業 (ナス植え付け、灌水管理)
	6月10日	第2回授業 授業 (追肥・誘引管理の説明他) 作業 (ナス追肥、誘引)
	7月10日	第3回授業 授業 (野菜クイズとナス料理の話し) 作業 (ナス収穫)
学校からの評価	<p><u>苦手な野菜を自分の手で育てて、少しでも好きになってもらうのが目的です。</u> (たちばな学校だより 5月号より)</p> <p><u>児童数が多く、ナス苗・用土等の準備が大変な中で対応していただいたことに感謝しますとの事。</u></p>	
児童からの声	<p><u>○ナスを食べることが出来るようになりました。</u></p> <p><u>○お母さんとナスをどんな料理で食べるか相談しました。</u></p> <p><u>○タネのクイズ、野菜のクイズが楽しかった。</u></p> <p>(お礼の手紙より)</p>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	<p>ナス栽培、また、カブ栽培の終了後それぞれにお礼の手紙、絵手紙を頂きました。特にカブを収穫し観察しながら描いた絵手紙は子供らしい色使いで、自分が育てた野菜を見る目の純粋さに驚かされました。お礼の手紙にはナス、カブが美味しかったとの文面が多く、収穫の喜び、食する楽しさが伺えました。</p>	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 長崎県支部

実施担当会員社名	<u>八江農芸株式会社</u>	
実施校名	<u>長崎市立橘小学校 2年生 5クラス 合計160名</u>	
実施期間	<u>平成21年9月15日～11月25日</u>	
栽培品目（品種）	<u>カブ（長崎赤カブ）</u>	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	9月15日	第1回授業 授業（カブの話と種類について、野菜クイズ） 作業（ミニプランターへ用土入れ、カブの播種、灌水管理、間引き説明）
	11月25日	第2回授業 授業（カブ他、地域伝統野菜の現物を用いた説明とカブ料理について） 作業（カブ収穫）
学校からの評価	<u>長崎伝統野菜の「長崎赤カブ」の名前が子供たちに浸透した。</u> <u>カブはミニプランターでも大変栽培し易く日々の生育が観察できた。</u>	
児童からの声	<u>○大きな赤カブが出来てうれしかった。</u> <u>○お母さんに赤カブのサラダを作ってもらい美味しく食べました。</u> <u>○タネのクイズ・野菜のクイズが楽しかった。</u> <p style="text-align: right;">（お礼の手紙から）</p>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	「長崎赤カブ」という地方伝統野菜の品種名が子供たちに浸透し、栽培、食し、家庭での話題に上ったことは、他の地域伝統野菜にも目が向き食文化伝承に少なからず貢献することが出来ると思います。 カブはミニプランター栽培でも容易に短期間で栽培でき、子供たち全員が収穫することができた。	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 長崎県支部

実施担当会員社名	<u>八江農芸株式会社</u> <u>長崎園芸種苗株式会社</u>	
実施校名	<u>長崎県諫早市立小栗小学校</u> <u>2年生</u> <u>3クラス</u> <u>合計 86名</u>	
実施期間	<u>平成 21 年 4 月 11 日～7 月 8 日</u>	
栽培品目（品種）	<u>ナス</u> (<u>新長崎長茄子</u>) <u>ミニトマト</u> (<u>千果</u>)	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	4 月 11 日	圃場準備（土づくり ふれあい農園）
	4 月 13 日	圃場準備（畦準備 ふれあい農園）
	4 月 26 日	圃場準備（マルチ張り ふれあい農園）
	5 月 7 日	第 1 回授業 授業（タネのクイズとナス、トマトの話、植付け他説明） 作業（ナス・ミニトマト植え付け）
	6 月 8 日	第 2 回授業 授業（追肥・誘引管理説明他） 作業（ナス・ミニトマト追肥、誘引）
	7 月 8 日	第 3 回授業 授業（野菜クイズとナス料理の話し） 作業（ナス収穫）
学校からの評価	<u>自分の植えたナス、トマトが成長し、実を結ぶとこれまでとは違う感動が生まれると思っています。（小栗小学校だより 第 2 号 5.20 より）</u> <u>各品目とも大収穫で実り多い学習が出来ました。ぐんぐん育つ野菜を見るたびに子供たちは大喜びで野菜好きになった子もたくさんいます。（お礼文より）</u>	
児童からの声	<u>○ナス、トマトの育て方を教えてもらってありがとうございました。</u> <u>○ナス・トマトを食べることが出来るようになりました。たくさん採れました。</u> <u>○タネのクイズ、野菜のクイズが楽しかった。</u> <p style="text-align: right;">（お礼の手紙より）</p>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	<p>小栗小学校「ふれあい農園」の圃場準備、誘引用の竹支柱準備、栽培期の除草等では父兄有志の皆さんに協力を得、子供たちが驚くほどのナスの収穫が出来ました。自分で植付け、名札を付けたナス・トマトを管理、収穫、食する喜びはナス・トマトが嫌いな子供が食べれるようになったほどです。学校専用の農園を持ちながら全体管理が疎かになっていた学校としても良い機会であったとの事です。</p>	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 長崎県支部

実施担当会員社名	<u>八江農芸株式会社</u>	
実施校名	<u>諫早市立小栗小学校 2年生 3クラス 合計86名</u>	
実施期間	<u>平成21年9月24日～11月24日</u>	
栽培品目（品種）	<u>カブ（長崎赤カブ）</u>	
提携協力先		
実施概要	時 期	内 容
	9月24日	第1回授業 授業（カブの話と種類について、野菜クイズ） 作業（ミニプランターへ用土入れ、カブの播種、灌水管理、 間引き説明）
	11月24日	第2回授業 授業（カブ他、地域伝統野菜の現物を用いた説明とカブ料理に ついて） 作業（カブ収穫）
学校からの評価	<u>長崎伝統野菜の「長崎赤カブ」の名前が子供たちに浸透した。 各品目とも大収穫で実り多い学習が出来ました。ぐんぐん育つ野菜を見るたびに 子供たちは大喜びで野菜好きになった子もたくさんいます。（お礼文より）</u>	
児童からの声	<u>○私の赤カブはコブシくらいの大きさになりました。 ○よく洗って皮を剥かずにサラダで食べました。美味しかったです。 ○タネのクイズ・野菜のクイズが楽しかった。</u>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	「長崎赤カブ」という地方伝統野菜の品種名が子供たちに浸透し、栽培、食し、 家庭での話題に上ったことは、他の地域伝統野菜にも目が向き食文化伝承に少な からず貢献することが出来ると思います。 カブは栽培も比較的短期間で管理も容易であるため結果は良かった。実施学年 が低学年の場合、栽培品目の選定には考慮が必要と思われる。	

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 長崎県支部

実施担当会員社名	<u>八江農芸株式会社</u> <u>長崎園芸種苗株式会社</u>	
実施校名	<u>諫早市立小栗小学校</u> <u>5年生</u> <u>3クラス</u> <u>合計87名</u>	
実施期間	<u>平成21年5月12日～7月9日</u>	
栽培品目（品種）	<u>ナス（黒錦2号、新長崎長茄子）</u>	
提携協力先	長崎県立諫早農業高等学校 野菜クラブの協力を得て実施。ナスについての勉強は、高校生の手づくりの講義内容とし、体験作業も諫早農業高校の栽培圃場で観察、収穫体験を行った。	
実施概要	時 期	内 容
	5月12日	第1回授業 授業（ナスの一生・ナスの種について） 作業（ポット準備、ナスの播種）
	6月9日	第2回授業 授業（ナスの苗について、花の観察） 作業（ナスのクイズ他、ナスの観察・スケッチ）
	7月9日	第3回授業 授業（ナスの果実・収穫・料理について） 作業（ナス収穫・果重当てクイズ他）
学校からの評価	<u>この取組みは『食育』の推進という面を持っていますが、専門家の来校による講義や指導による姿を見て子供達には将来の夢や憧れを抱く手助けとなるキャリア教育や高校生との交流での体験活動等多くの面もあります。</u> <u>（小栗小学校だより 第2号 5・20より）</u>	
児童からの声	<u>○ナスの芽が出るか心配だった。</u> <u>○初めてナスの収穫を行いました。</u> <u>○ナスの果実の重さ当てクイズは難しかった。等</u>	
実施担当者の感想 今後の課題・要望	児童の皆さんには長崎県立諫早農業高校・野菜クラブの協力を得てナスの播種から収穫までを体験してもらいました。発芽したナス苗は小学校の「ふれあい農園」で育てていただき、また、高校生の管理したナスの収穫を行いナスの一生を体験できたと思います。高校の生徒も子供たちへのアドバイスなど「食育」を越えた展開も出来たのではないかと。	